

土地改良区広報

会津宮川

2023年11月
第33号

発行 会津宮川土地改良区
編集 総務課
印刷 北斗印刷株式会社



夢のある農村づくりを目指して

目次

- | | | |
|---|---------------------------|------|
| ① | 理事長挨拶 | (P2) |
| ② | 令和5年度臨時総代会 | (P2) |
| ③ | 令和4年度財務状況の公表 | (P3) |
| ④ | 令和4年度事業実施状況 | (P6) |
| ⑤ | 小水力発電の固定価格買取制度の終了 | (P7) |
| ⑥ | 令和5年度用水管理の状況 | (P7) |
| ⑦ | 相続登記の義務化 | (P8) |
| ⑧ | 令和5年度全国土地改良施設管理事業推進協議会研究会 | (P8) |
| ⑨ | 油の流出事故に注意しましょう！！ | (P8) |
| ⑩ | 外来種を見つけた場合は駆除してください！！ | (P8) |

面積及び
組合員

地目 田：3,779.0ha
畑： 646.6ha
計：4,425.6ha
組合員：3,943人

写真：秋明菊
右下は八重咲
(10月下旬撮影)

理事長挨拶



理事長
杉山純一

組合員の皆様には、平素より本土地改良区の運営にあたり、特段のご理解、ご協力を頂き心より厚く御礼申し上げます。

今年は、ご存知のとおり地球温暖化やエルニーニョ現象などが影響して、全国的に記録的な高温に加えて、西日本や北日本では大雨による被害が発生し、東日本では雨が非常に少ない状況が続くなどの異常気象となりました。本地区においても、7月から8月の降水量は平年比37%となり用水不足が心配されたところでありましたが、6月の降水量と6月25日からの1ヶ月間にわたる番水による節水を実施したことにより、出穂期における用水確保が出来、何とか乗り切ることが出来たのではないかと思います。

一方では、新宮川ダムの水位の低下により、8月下旬に発電所の稼働停止を余儀なくされました。発電停止による売電売上が見込めなくなり、このままですと運営に支障をきたしますので積立金を充当する方向で予算編成を行っております。ダム水位低下による発電停止は、昨年度に続き2年連続の事態となっており、今後の土地改良区運営に対する影響が心配されます。

臨時総代会においては、令和4年度の決算関係について承認を頂きましたが、そのほかの議案として佐布川頭首工と大窪ため池の改修工事における工事内容の見直しによる事業計画の変更がありました。物価上昇による影響はもちろんですが、主な変更内容として、佐布川頭首工については、河川管理者と協議を行った結果護床工の延長が必要となった事、大窪ため池については、ため池の基礎となる採取土を購入しなければならなくなった事などの理由によるものです。これからも計画どおりの事業完了に向けて要望して参りますので、ご理解のほどよろしくお祈いします。

会津の基幹産業である農業も、この気候変動による影響は大きく、営農継続が難しくなるのは想定されます。農業生産基盤の強化に向けて、農業用施設の維持管理及び農業用水の安定供給に努めてまいります。今後とも、土地改良区の業務運営に一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度臨時総代会



9月15日(金)午後1時30分より、会津美里町新鶴生涯学習センター視聴覚室において令和5年度臨時総代会が開催されました。総代現数43名中、出席数32名となり、二瓶甚一副理事長が開会を宣言し、杉山純一理事長が挨拶を述べました。議長には第2選挙区の前田光男総代(津尻)、議事録記名人に第1選挙区の出浦洋一総代(沖ノ館)、第2選挙区の出瓶修一総代(八日沢)が選出されました。今回の総代会では、県営事業の計画変更の議案について、福島県会津

農林事務所農村整備課の方々においで頂き、議案の補足説明を行って頂きました。総代会は、慎重審議の結果、提出された議案第7件は全て可決決定され、午後3時35分に閉会しました。

総代会の質問事項として、事業計画変更の議案で、「当初計画の調査をした段階でなぜ今回の変更がわからなかったのか」や「計画変更に伴って増加する事業費で一部の業者だけが得をする事があるのか」の質問がありました。

提出案件

- | | |
|--------|--|
| 報告(1) | 令和5年度業務経過報告について |
| 議案第1号 | 令和4年度事業報告書及び収支決算書並びに財務諸表の承認について |
| 《監査報告》 | |
| 議案第2号 | 佐賀瀬頭首工管理規程の一部改正(案)について |
| 議案第3号 | 三貫頭首工等管理規程の制定(案)について |
| 議案第4号 | 県営農村地域防災減災事業(用排水施設等整備(農業用河川工作物応急対策事業))佐布川地区の計画変更について |
| 議案第5号 | 県営農村地域防災減災事業(用排水施設等整備(ため池整備事業))大窪地区の計画変更について |
| 議案第6号 | 県営農村地域防災減災事業(防災ダム)鶴沼川ダム地区の計画変更について |
| 議案第7号 | 令和5年度各会計収支予算の第一次補正(案)について |

令和4年度財務状況の公表

規約第46条の規定に基づき、財務状況を次のとおり公表します。

収支決算書総括表（一般会計＋発電会計）

【収入】

単位：円

科目	予算額	決算額	比較増減	附記
I. 事業活動収入	580,895,000	579,550,108	1,344,892	
1. 土地改良事業収入	159,580,000	159,588,616	△ 8,616	賦課金、転用決済金
2. 附帯事業収入	1,695,000	1,640,366	54,634	他目的使用料、協力金、分担金
3. 補助金等収入	18,016,000	18,008,966	7,034	補助金
4. 受託料収入	202,869,000	202,235,456	633,544	売電収入、管理事業委託金等
5. 交付金収入	5,040,000	5,040,000	0	適正化事業交付金
6. 寄付金収入	1,000	0	1,000	
7. 雑収入	753,000	770,111	△ 17,111	利息、手数料、雑収入、不納欠損処分後の賦課金見合分
8. 繰入金収入	192,941,000	192,266,593	674,407	他会計、他部門間からの繰入金収入
II. 投資活動収入	86,606,000	86,975,601	△ 369,601	
1. 基本財産売却収入	0	0	0	
2. 特定資産取崩収入	84,128,000	84,117,297	10,703	特定資産取崩等
3. その他固定資産売却収入	2,478,000	2,858,304	△ 380,304	長期未収賦課金等
III. 財務活動収入	1,000	0	1,000	
1. 借入金収入	1,000	0	1,000	
収入合計①	667,502,000	666,525,709	976,291	

【支出】

単位：円

科目	予算額	決算額	比較増減	附記
I. 事業活動支出	506,447,000	500,758,726	5,688,274	
(事業費)				
1. 人件費	13,901,000	13,676,316	224,684	給料、賃金、法定福利費等
2. 一般管理費	174,279,000	171,458,461	2,820,539	管理事業運営費
3. 事業支出	11,718,000	11,716,150	1,850	事業負担金等
4. その他の支出	34,000	31,033	2,967	雑損失等
5. 繰出金支出	141,697,000	141,583,593	113,407	他会計・他部門間へ繰出金支出
(管理費)				
1. 人件費	88,869,000	87,744,889	1,124,111	役員・総代報酬、給料、法定福利費等
2. 一般管理費	19,592,000	18,202,654	1,389,346	事務所管理事務費
3. 事業支出	0	0	0	
4. その他の支出	5,673,000	5,662,630	10,370	借入償還利息等
5. 繰出金支出	50,684,000	50,683,000	1,000	他会計、他部門間へ繰出金支出
II. 投資活動支出	126,014,000	125,410,397	603,603	
1. 基本財産取得支出	0	0	0	
2. 特定資産取得支出	123,065,000	122,497,597	567,403	特定資産取得、積立
3. その他固定資産取得支出	2,949,000	2,912,800	36,200	その他資産取得等
III. 財務活動支出	35,852,000	35,833,363	18,637	
1. 借入金返済支出	35,852,000	35,833,363	18,637	借入金（元金）返済
IV. 予備費支出	11,170,000	0	11,170,000	
1. 予備費支出	11,170,000	0	11,170,000	
支出合計②	679,483,000	662,002,486	17,480,514	

単位：円

科目	予算額	決算額	比較増減
前期繰越収支差額	11,981,000	11,984,677	△ 3,677
当期繰越収支差額(①-②)	△ 11,981,000	4,523,223	△ 16,504,223
次期繰越収支差額	0	16,507,900	△ 16,507,900

貸借対照表

I 資産の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
1. 流動資産	66,700,744	11,725,625	78,426,369
普通預金	41,673,001	333,233	42,006,234
定期預金	4,573,014	0	4,573,014
未収金（賦課金等）	2,679,375	0	2,679,375
短期未収金	17,775,354	11,392,392	29,167,746
2. 固定資産	2,249,190,026	146,889,362	2,396,079,388
(1) 基本財産	43,232,215	0	43,232,215
土地	6,339,460	0	6,339,460
建物	36,892,755	0	36,892,755
(2) 特定資産	2,180,760,672	146,889,362	2,327,650,034
所有土地改良施設	907,273,519	0	907,273,519
土地改良施設建設仮勘定	85,973,160	0	85,973,160
受託土地改良施設使用収益権	834,650,763	4,287,702	838,938,465
財政調整積立資産	206,719,292	0	206,719,292
施設償却積立資産	81,451,984	0	81,451,984
発電所積立資産	0	68,978,660	68,978,660
欠損調整積立資産	0	54,172,922	54,172,922
建設改良積立資産	0	14,805,738	14,805,738
災害準備積立資産	0	0	0
職員退職給付引当積立資産	64,177,954	0	64,177,954
役員総代退任慰労引当積立資産	514,000	0	514,000
発電所修繕引当積立資産	0	73,623,000	73,623,000
(3) その他固定資産	25,197,139	0	25,197,139
土地	1,028	0	1,028
構築物	5,914,925	0	5,914,925
車両運搬具	1,381,879	0	1,381,879
工具器具備品	1,894,993	0	1,894,993
適正化事業拠出金	1,680,000	0	1,680,000
出資	2,790,000	0	2,790,000
特例業務負担金長期前納金	4,257,651	0	4,257,651
長期未収賦課金等	7,276,663	0	7,276,663
長期未収賦課金	7,248,426	0	7,248,426
長期未収金	28,237	0	28,237
資産の部合計	2,315,890,770	158,614,987	2,474,505,757

II 負債の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
1. 流動負債	45,755,844	11,725,625	57,481,469
未払金	45,581,338	11,725,625	57,306,963
預り金	174,506	0	174,506
2. 固定負債	304,851,507	73,623,000	378,474,507
長期借入金	234,970,933	0	234,970,933
発電所修繕引当金	0	73,623,000	73,623,000
職員退職給付引当金	64,257,574	0	64,257,574
役員総代退任慰労金引当金	514,000	0	514,000
適正化事業拠出金未払金	672,000	0	672,000
長期預り金	4,437,000	0	4,437,000
負債の部合計	350,607,351	85,348,625	435,955,976

III 正味財産の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
1. 基金	0	0	0
2. 指定正味財産	0	0	0
3. 一般正味財産	1,965,283,419	73,266,362	2,038,549,781
(うち基本財産への充当額)	(43,232,215)	(0)	(43,232,215)
(うち特定資産への充当額)	(2,180,760,672)	(146,889,362)	(2,327,650,034)
正味財産の部合計	1,965,283,419	73,266,362	2,038,549,781
負債及び正味財産合計	2,315,890,770	158,614,987	2,474,505,757

正味財産増減計算書

I 一般正味財産増減の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
1. 経常増減の部	△ 39,775,063	38,083,616	△ 1,691,447
(1) 経常収益	286,744,312	98,859,203	385,603,515
土地改良事業収入	159,588,616	0	159,588,616
附帯事業収入	1,640,366	0	1,640,366
補助金等収入	18,008,966	0	18,008,966
受託料収入	103,378,808	98,856,648	202,235,456
交付金収入	3,360,000	0	3,360,000
寄付金収入	0	0	0
雑収入	767,556	2,555	770,111
(2) 経常費用	326,519,375	60,775,587	387,294,962
(事業費)			0
人件費	1,029,000	12,647,316	13,676,316
一般管理費	144,293,470	48,128,271	192,421,741
事業負担金等	11,716,150	0	11,716,150
その他の支出	31,033	0	31,033
(管理費)			0
人件費	84,833,429		84,833,429
一般管理費	78,953,663		78,953,663
事業負担金等	0		0
その他の支出	5,662,630		5,662,630
2. 経常外増減の部	33,753,872	△ 33,753,441	431
(1) 経常外収益	189,316,592	3,000,000	192,316,592
基本財産売却益	0	0	0
特定資産売却益	0	0	0
その他固定資産売却益	49,999	0	49,999
基本財産受贈益	0	0	0
特定資産受贈益	0	0	0
その他固定資産受贈益	0	0	0
資産評価益	0	0	0
他会計等振替額	189,266,593	3,000,000	192,266,593
過年度修正(益)	0	0	0
(2) 経常外費用	155,562,720	36,753,441	192,316,161
基本財産売却損	0	0	0
特定資産売却損	0	0	0
その他固定資産売却損	0	0	0
基本財産除却損	0	0	0
特定資産除却損	0	0	0
その他固定資産除却損	49,568	0	49,568
資産評価損	0	0	0
他会計等振替額	155,513,152	36,753,441	192,266,593
過年度修正(損)	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,021,191	4,330,175	△ 1,691,016
一般正味財産期首残高	1,971,304,610	68,936,187	2,040,240,797
一般正味財産期末残高	1,965,283,419	73,266,362	2,038,549,781

II 指定正味財産増減の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0

III 基金増減の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
基金増減額	0	0	0

IV 正味財産期末残高

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
正味財産期末残高	1,965,283,419	73,266,362	2,038,549,781

○主な財務諸表分析結果

- ・ 固定資産固定負債比率 99.1% 【長期的な安全性を確認する指標。企業会計の固定長期適合率に相当】
- ・ 土地改良施設減価償却率 47.0% 【割合が多いほど固定資産を取得してから時間が経ち資産価値が減少していることを示す】
- ・ 賦課金収入比率 41.3% 【経常収入の内、賦課金収入の比率を示す指標】
- ・ 維持管理費比率 48.1% 【経常支出に占める維持管理費の比率を示し、割合が多いほど維持管理中心の運用度が高い】

令和4年度賦課金の徴収状況

科目	調定額	徴収済額	未収金額	徴収率
経常賦課金	47,956,357円	47,327,940円	628,417円	98.7%
維持管理賦課金	59,162,704円	58,324,678円	838,026円	98.6%
施設改修賦課金	14,641,273円	14,419,399円	221,874円	98.5%
麻生新田堰施設改修賦課金(北会津地区)	6,002円	6,002円	0円	100.0%
国営二期事業償還賦課金	26,977,292円	26,235,286円	742,006円	97.2%
県営かんがい排水事業償還賦課金	4,853,320円	4,740,621円	112,699円	97.7%
防災減災事業償還賦課金	4,583,405円	4,513,724円	69,681円	98.5%
宇内地区基盤整備事業償還賦課金	918,019円	851,347円	66,672円	92.7%
合計	159,098,372円	156,418,997円	2,679,375円	98.3%

科目	調定額	徴収済額	未収金額	徴収率
協力金(北会津地区)	1,054,623円	1,054,623円	0円	100.0%
分担金(北会津地区)	485,263円	485,263円	0円	100.0%
合計	1,539,886円	1,539,886円	0円	100.0%

科目	R4当初未収額	徴収済額	未収金額	徴収率
長期未収賦課金	10,071,247円	2,773,254円		
(不納欠損処分額)	△49,567円	R5.3.23第19回通常総代会にて承認		
合計	10,021,680円	2,773,254円	7,248,426円	27.7%

科目	R4当初未収額	徴収済額	未収金額	徴収率
長期未収金	63,287円	35,050円	28,237円	55.4%

借入金状況

※借入金残額には、元金と利息を含みます。

科目	借入先	償還期限	残額
県営かんがい排水事業償還金	(株)日本政策金融公庫	令和9年12月20日	12,342,299円
国営二期事業償還金	J A会津よつば農業協同組合	令和11年9月30日	203,522,666円
宇内地区経営体育基盤整備事業償還金	(株)日本政策金融公庫	令和9年1月20日	2,175,914円
杉地区農業水路等長寿命化・防災減災事業	(株)日本政策金融公庫	令和14年1月20日	36,921,964円

※事業報告書、収支決算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表の注記はホームページにて公開しておりますので、ご覧ください。

令和4年度事業実施状況

農地中間管理機構関連農地整備事業「梁田地区」 全体事業費 295,000千円 R4事業費 32,000千円
 経営体育成促進事業(調査・調整事業) 全体事業費 3,700千円 R4事業費 450千円



補完工(法面整備)



補完工(湧水処理)



補完工(石礫除去・作業道路整備)

※事業は県営事業にて実施(ほ場整備)

農村地域防災減災事業「佐布川地区」 全体事業費446,000千円 R4事業費138,700千円



本体工（堰体、取水口、仮設（仮返し））

※事業は県営事業にて実施（頭首工の改修工事）



取水口工（左岸）



堰本体（ゴム堰）基礎工

農村地域防災減災事業「大窪地区」 全体事業費244,300千円 R4事業費91,000千円



本体（切土）

※事業は県営事業にて実施（ため池の改修工事）

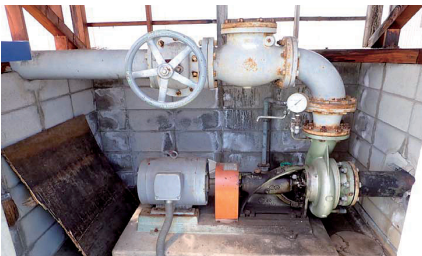


仮回工



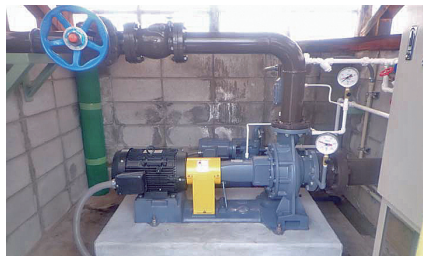
底樋管（プレキャスト管）準備工

土地改良施設維持管理適正化事業「金沢揚水機」 事業費7,000千円



施工前（ポンプ本体）

※事業は改良区にて実施（ポンプの改修工事）



施工後（ポンプ本体）

実施工事費 7,350 千円



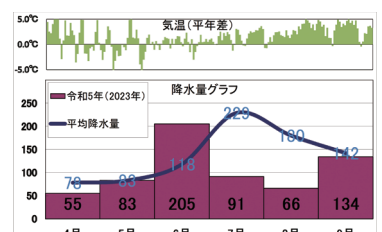
施工後（操作盤）

小水力発電の固定価格買取制度の終了

過去の広報でもお知らせしておりますが、国の制度である固定価格買取制度が当土地改良区では令和6年10月で期間満了となります。売電単価が24円/kWh→9円/kWh程度（想定）になる見込みですので、来年度以降の賦課金単価も段階的に引き上げざるを得ない状況ですのでご理解のほどよろしくお願いします。

令和5年度用水管理の状況

今年のかんがい期の実績は、春の少雪による雪解け水の減少や7月以降の降水量が少ない状況及び夏季における異常なまでの高温などが影響した年となりました。番水を実施した事や節水のご協力によりダム用水を供給することができましたが、一部の田んぼでは掛け流しにより、末端地区に影響を及ぼし水不足となった場所もありました。組合員皆様の水である事をご理解の上、協力しながらご配慮ある水の使用をお願いします。



相続登記の義務化



相続登記の申請が、2024年4月1日より義務化されます。

相続により（遺言による場合を含みます。）不動産を取得した相続人は、その不動産の所有権を取得したことを知った日から3年以内に相続登記の申請をしなければならないこととされました。

また、遺産分割協議の成立により、不動産を取得した相続人は、遺産分割協議が成立した日から3年以内に、その内容を踏まえた登記の申請をしなければならないこととされました。なお、正当な理由がないにもかかわらず申請をしなかった場合には、10万円以下の過料が科されることがあります。

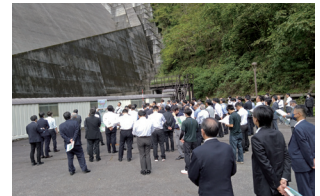
相続登記の義務化と併せて「土地を手放すための制度の創設」や「相隣関係規定の見直し」等の改正も行われております。詳しい内容は、法務省のホームページよりご確認ください。

令和5年度全国土地改良施設管理事業推進協議会研究会

令和5年度全国土地改良施設管理事業推進協議会研究会が9月28日・29日に会津で行われ、全国の土地改良区関係者約150名が集まりました。28日は会津若松ワシントンホテルで座学研修として、講演や事例発表などが行われ、29日は現地研修として新宮川ダムや発電所を視察研修しました。



28日の座学研修



29日の現地研修

油の流出事故に注意しましょう！！



トラクターなどの重機の点検や灯油タンクの閉め忘れによる油の流出事故が多発しております。油流出事故は、原因者が被害額を負担することになるので、事故を起こさないように十分注意しましょう。また、油流出事故が発生した場合または油流出事故を見つけた場合は、被害軽減のために速やかに消防署や警察署、会津地方振興局、役所、土地改良区のいずれかに連絡するようお願いします。

外来種を見つけた場合は駆除してください！！

農林水産省では、用水路や農地に影響を及ぼす外来種を見つけた場合、速やかに駆除及び報告するよう求めています。気候変動の影響等により東北地方でも発見事例が報告されております。大量発生すると用水路の通水障害や目詰まりを起こす被害も報告されております。主な外来種としては、「オオフサモ」「オオカナダモ」「カワヒバリガイ」「ナガエツルノゲイトウ」「アレチウリ」などです。詳しい情報は、農林水産省のウェブサイトの「早期発見ツール」から検索して下さい。

発行：会津宮川土地改良区 総務課

〒969-6266

福島県大沼郡会津美里町字油田1545番地

TEL 0242-54-7154 FAX 0242-54-3596

Mail midori-net@aizumiyakawa.jp



- ホームページ <http://www.aizumiyakawa.jp/>
- X (旧twitter) <https://twitter.com/aizumiyakawa/>
- 新宮川ダム状況 <https://www.river.go.jp/index/>
(国土交通省川の防災情報ホームページ)

ダムカードと水の恵みカードの配布も行っております。

